地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査（センター表）

資料2

地域包括支援センター名 （２）担当圏域　（平成30年４月末時点）	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
Q8　担当圏域の65歳以上人口（実数）（数字記入） ※基幹型や機能強化型センターの場合、「担当圏域」にカバーする他のセンターの圏域を含む。	7610 人	8072 人	7557 人	6363 人	5867 人	5729 人	8079 人	8355 人
Q9　担当圏域の認定者数（実数）（数字記入）　(a) 認定者数（要介護１～要介護５）	1092 人	1025 人	922 人	812 人	775 人	791 人	1116 人	1133 人
Q9　(b) 認定者数（要支援１、要支援２）	431 人	478 人	406 人	350 人	356 人	317 人	518 人	553 人
Q9　(c) 事業対象者数	3 人	5 人	5 人	7 人	10 人	2 人	1 人	8 人
（３）設置主体	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
Q10　設置主体の直営・委託の別（１つ選択） 1．直営　→Q10-1へ 2．委託　→Q10-2へ	2	2	2	2	2	2	2	2
Q10-2　【Q10 で「２．委託」の場合のみ】 設置主体（１つ選択） 1．社会福祉法人（社協除く）　2．社会福祉協議会 3．医療法人　4．社団法人　5．財団法人 6．営利法人（株式会社等）　7．NPO法人　8．その他	1	1	2	1	8	1	1	1
					公益社団法人			
Ⅰ．事業共通								
１－１．組織・運営体制								
（1）事業を適切に運営するための体制を構築していますか。（平成29年度実績）	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q11　市町村が定める運営方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定していますか。（１つ選択） 1．はい　2．示された方針に沿って事業計画を策定していない 3．示された方針の内容を理解できなかった　4．市町村から方針が示されていない ※平成30年度の事業計画策定にあたり、平成30年4月末日までに示された運営方針が対象。 ※市町村が定める運営方針の内容に沿った事業計画が紙面等で策定されている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q11-1【Q11 で「１．はい」の場合のみ】 平成30年度の事業計画の策定に当たって、市町村と協議し、市町村から受けた指摘がある場合、これを反映していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※協議の方法等は問わない。市町村との協議はあったが、指摘はなかったときは、協議の記録が残されている場合、「1.はい」とする。市町村と協議がなかった場合は、「2.いいえ」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q12　市町村の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善を図っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※支援・指導はあったが、業務改善につながらなかった場合や、支援・指導がなかった場合は、「2.いいえ」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q13　市町村が設置する定期的な連絡会合に、毎回出席していますか。（１つ選択） 1．はい　2．設置されているが、出席しないことがある 3．定期的な連絡会合が設置されていない ※原則的に毎回出席していれば、出席を予定していた連絡会合に、虐待対応など緊急対応のため出席できないことがあった場合も、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1

(2) 担当圏域の現状・ニーズに応じた取組を行っていますか。			菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q14 市町村から、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報について、Q14-1の1.~7.のうち3つ以上提供を受けていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※Q14-1の１～７のうち3つ以上の情報が、データ、書面、システム等で提供されている場合、「1.はい」とする。			1	1	1	1	1	1	1	1
	Q14-1 【Q14で「１．はい」の場合のみ】 どのような情報の提供を受けていますか。当てはまるものに「1」を入力してください。（いくつでも選択）	1．担当圏域の65歳以上高齢者の人口	1	1	1	1	1	1	1	1
		2．担当圏域の65歳以上高齢者のみの世帯数	1	1			1	1	1	1
		3．介護予防・日常生活圏域ニーズ調査や在宅介護実態調査等の各種住民対象のアンケート結果	1	1	1	1	1			1
		4．要支援・要介護認定者数やサービス利用状況等の介護保険に係る情報	1	1	1	1	1	1		
		5．民生委員や地域のサロン運営者などの地域の関係団体情報		1	1	1	1		1	1
		6．地域の社会資源に関する情報	1	1	1	1	1	1	1	
		7．その他ニーズ把握にとって必要な情報		1						
		「7．その他ニーズ把握にとって必要な情報」の場合、具体的な内容をお答えください。（自由記述）		H27年度基本チェックリスト実施結果の地域別の評価（東京都健康長寿医療センター研究所による）を提供いただいた。現在は高齢者健診時に基本チェックリスト実施していないため、評価の提供はない。						
◆Q15 把握した担当圏域の現状やニーズに基づき、センターの実情に応じた重点業務を明らかにしていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※重点業務を定めた検討の記録が残されている場合、「1.はい」とする。			1	1	1	1	1	1	1	1

(3) 職員の確保・育成を図っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q16 市町村から配置を義務付けられている3職種を配置していますか（平成30年4月末時点）（１つ選択） １．3職種とも配置できており、準ずる者の配置はない ２．3職種とも配置できているが、うち1職種は準ずる者 ３．3職種とも配置できているが、うち2職種は準ずる者 ４．3職種とも配置できているが、3職種とも準ずる者 ５．義務付けられた3職種を配置できていない ※３職種とは、（ⅰ）保健師その他これに準ずる者、（ⅱ）社会福祉士その他これに準ずる者、（ⅲ）主任介護支援専門員その他これに準ずる者の３職種を指す。なお、短期間（１か月以内）の欠員は「配置できている」に含める。 ※介護保険法施行規則に基づき、市町村が定めるセンターの人員配置基準が２職種または1職種の場合は、3職種の部分を読み替える。	2	1	2	2	2	2	2	1→2

◆Q17　市町村から、年度当初までに、センター職員を対象とした研修計画が示されていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※平成30年4月末までにセンターに示されている場合、「1.はい」とする。	1	1	2	2	1	2	2	2
◆Q18　センターに在籍する全ての職員に対して、センター又は受託法人が、職場での仕事を離れての研修（Off-JT）を実施していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※主催者、研修内容・時間数は問わない。	1	1	1	1	1	1	1	1
（4）利用者が相談しやすい相談体制を構築できていますか。（平成29年度実績）	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q19　夜間・早朝の窓口（連絡先）を設置し、住民にパンフレットやホームページ等で周知していますか。（１つ選択） １．夜間・早朝の窓口（連絡先）を設置し、周知している ２．夜間・早朝の窓口（連絡先）を設置しているが、周知していない ３．夜間・早朝の窓口（連絡先）を設置していない ※窓口の設置のほか、緊急連絡先の設定等でも指標の内容を満たすものとする。例えば、携帯電話等への電話転送を行っている場合　等	3→1	3→1	2→1	1	1	1	2→1	1
◆Q20　平日以外の窓口（連絡先）を設置し、住民にパンフレットやホームページ等で周知していますか。（１つ選択） 1．平日以外の窓口（連絡先）を設置し、周知している 2．平日以外の窓口（連絡先）を設置しているが、周知していない 3．平日以外の窓口（連絡先）を設置していない ※窓口の設置のほか、緊急連絡先の設定等でも指標の内容を満たすものとする。例えば、携帯電話等への電話転送を行っている場合　等	1	1	2→1	1	1	1	2→1	1
◆Q21　パンフレットの配布など、センターの周知を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※センターが独自で行っている取組を指す。市町村や法人が行っているPRは含まない。	1	1	1	1	1	1	1	1
１－２．個人情報の保護（平成29年度実績）								
（1）個人情報保護を徹底していますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q22　個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル（個人情報保護方針）を整備していますか。（１つ選択） １．方針に従って、整備している　２．いいえ（１．以外） ※市町村の取扱方針に従って、データ又は紙面で整備されている場合、「1.方針に従って、整備している」とする。	2→1	1	1	1	1	1	2→1	1
◆Q23　個人情報が漏えいした場合の対応など、市町村から指示のあった個人情報保護のための対応を、各職員へ周知していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※データ又は紙面で整備されている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	2→1	2→1	1
◆Q24　個人情報の保護に関する責任者（常勤）を配置していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※常勤で配置されている場合、「1.はい」とする。なお、専従・兼務の別は問わない。	1	1	1	1	1	1	2→1	1
◆Q25　個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※データまたは紙面で管理されている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	2	1	2	1	1
１－３．利用者満足の向上（平成29年度実績）								
（1）利用者の満足度向上のために、相談・苦情対応体制を整備していますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q26　市町村の方針に沿って、苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ（1.以外） ※体制を整備し、苦情内容等がデータ又は紙面で記録されている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1

◆Q27 センターが受けた介護サービスに関する相談について、市町村に対して報告や協議を行う仕組みが設けられていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※介護サービスに関する相談には苦情や介護に関する幅広い相談を含む。	1	1	1	1	1	1	1	1
（２）安心して相談できるよう、プライバシーの確保を図っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q28 相談者のプライバシー確保に関する市町村の方針に沿って、プライバシーが確保される環境を整備していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※市町村から示された方針に沿った環境整備を行っていない場合や、市町村から方針が示されていない場合は、「2.いいえ」とする。	1	1	1	1	1	1	2→1	1

Ⅱ．個別業務

２－１．総合相談支援（平成29年度実績）

（1）地域における関係機関・関係者のネットワークを構築していますか。			菊かおる園高齢者総合相談センター		東部高齢者総合相談センター		中央高齢者総合相談センター		ふくろうの杜高齢者総合相談センター		医師会高齢者総合相談センター		いけよんの郷高齢者総合相談センター		アトリエ村高齢者総合相談センター		西部高齢者総合相談センター	
◆Q29 地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※地域における関係機関・関係者のネットワークとは、介護サービス事業者、医療機関、民生委員、高齢者の日常生活支援に関する活動に携わるボランティア等、地域における様々な関係機関・関係者のネットワークのことを指す。 ※少なくとも、介護サービス事業者、医療機関、民生委員いずれの情報もデータ又は紙面で管理し、逐次見直しを行っている場合、「1.はい」とする。			2→1		1		1		1		1		1		1		1	
（2）相談事例の解決のために、必要な対応を行っていますか。			菊かおる園高齢者総合相談センター		東部高齢者総合相談センター		中央高齢者総合相談センター		ふくろうの杜高齢者総合相談センター		医師会高齢者総合相談センター		いけよんの郷高齢者総合相談センター		アトリエ村高齢者総合相談センター		西部高齢者総合相談センター	
◆Q30 相談事例の終結条件を、市町村と共有していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※相談事例の終結条件とは、「相談者の主訴が解決し、主訴以外の困難な問題がない場合」「センター以外の適切な機関に繋げ、適切な引き継ぎが確認された場合」「後見人が選任された場合」「虐待の解消及び再燃リスクが消失した場合」など、受けた相談事例の進捗管理を行うために、市町村とセンターが協議を行い、共通の条件を定めること。 ※それがデータ又は紙面で整備されている場合、「1.はい」とする。			1		1		2		2		1		2		2		1	
◆Q31 相談事例の分類方法を、市町村と共有していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※相談事例の分類方法として、例えば、以下のような方法が考えられるが、手法は問わない。			1		1		1		1		1		1		2→1		1	
◆Q32 前年度１年間の相談事例の件数を市町村に報告していますか。 （１つ選択） 1．はい　2．いいえ			1		1		1		1		1		1		1		1	
Q32-1 前年度１年間の相談事例の件数は、何件ですか。（延べ件数）		相談件数	3168	件	5929	件	3429	件	4234	件	6318	件	3900	件	3523	件	5933	件
Q32-2 【Q32-1で相談件数が１件以上の場合のみ】 うち、権利擁護に関する相談件数は何件ですか。（延べ件数）		うち、権利擁護に関する相談件数	171	件	459	件	539	件	195	件	225	件	24	件	236	件	76	件
◆Q33 前年度１年間に、相談事例解決のために市町村へ支援を要請し、その要請に対し市町村から支援がありましたか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※支援要請しなかった場合や、支援要請したが市町村からの支援がなかった場合は、「2.いいえ」とする			1		1		1		1		1		1		1		1	

(3) 総合相談支援の中で、家族介護者や複合的な課題を持つ世帯等への支援を推進していますか。		菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q34 家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※記録がある場合、「1.はい」とする。		1	1	1	2→1	1	1	1	1
Q35 介護、子育て、障がい等、複合的な課題を持つ世帯への相談対応を行っていますか。 あてはまるものに「1」を入力してください。（いくつでも選択）ただし、「4.」を選択する場合は1つだけ選択してください。	1．市町村や他分野の相談機関と協議しつつ、対応している	1	1	1	1	1	1	1	1
	2．相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容を把握するようにしている	1	1			1		1	
	3．その他		1						
	「3．その他」の場合、その内容をお答えください。（自由記述）		１．に関連して･･･地域ケア個別会議を持ち、関わる関係機関と個別課題や解決に向けての方向性を共有し、役割分担して関わっていく。						
	4．特に対応していない								

２－２．権利擁護（平成29年度実績）

(1) 成年後見制度の活用を図るための取組を行っていますか。		菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q36 成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準について、市町村から共有されていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※データ又は紙面で共有されている場合、「1.はい」とする。		2	1	1	2	2	2	2	2
Q37 前年度１年間において、成年後見制度の市町村長申立て及び本人・親族申立ての支援を行った事例は何件ですか。（実数）（数字記入）　申立ての支援を行った件数		2 件	9 件	9 件	2 件	2 件	3 件	1 件	1 件

(2) 高齢者虐待に対して迅速に対応していますか。		菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q38 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※対応の流れを明確にするためにフローチャート形式で整理するなど、データ又は紙面で整備されている場合、「1.はい」とする。		1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q39 センター又は市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※前年度に実績が無い場合、速やかに対応策が検討できる体制が整備されていれば「1.はい」とする。		2→1	1	1	1	1	1	1	1
Q40 前年度１年間に対応した虐待事例の件数は何件ですか。 （延べ件数）（数字記入） ※地域包括支援センターが対応した虐待事例のみの件数を記入。 ※虐待事例（疑いは含まない）の延べ件数を報告する。	虐待事例の件数	5 件	36 件	20 件	57 件	6 件	15 件	9 件	55 ~~47~~ 件

(3) 消費者被害の防止の取組を行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q41 消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口や警察等と連携し対応していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※相談内容に関する記録をデータ又は紙面で整備している場合、「1.はい」とする。	2→1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q42 消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※少なくとも民生委員に情報提供し、取組内容に関する記録をデータ又は紙面で整備している場合、「1.はい」とする。	2→1	1	1	2	1	1	2→1	1

２－３．包括的・継続的ケアマネジメント支援（平成29年度実績）

(1) 介護支援専門員を支援するための体制が構築できていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q43 担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等）を把握していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※把握した情報をデータ又は紙面で整備している場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q44 介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画（平成30年度分）を、年度当初に、指定居宅介護支援事業所に示していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※データ又は紙面で提供している場合、「1.はい」とする。	1	1	1	2	1	2→1	2	1
◆Q45 介護支援専門員に対するアンケート・意見収集等についての市町村からの情報提供や、市町村による研修会の内容等を踏まえ、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づく事例検討会や、個別事例を検討する地域ケア会議等を開催していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※センターが、事例検討会や個別事例を検討する地域ケア会議等を、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づき開催しており、その開催経過をデータ又は紙面で整備している場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	2→1	1	1
◆Q46 担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を設けていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ※介護支援専門員のニーズに基づいたものであれば主催は問わない。 ※在宅医療・介護連携推進事業等の枠組みで実施するものでも構わない。 ※ただし、地域ケア会議は含まない。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q47 介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ	2→1	1	1	2	2→1	2→1	2→1	1

(2) 介護支援専門員に対して、効果的な相談対応を行っていますか。	菊かおる園　高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q48 介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ（1．以外） ※相談内容の「整理・分類」と「経年的件数把握」いずれも行っている場合、「1.はい」とする。なお、「経年的」とは、概ね３年程度とする。	1	1	2→1	1	1	1	2→1	2→1

２－４．地域ケア会議（平成29年度実績）

(1) 関係者との連携の下で地域ケア会議を開催していますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q49 地域ケア会議が発揮すべき機能、構成員、スケジュール等を盛り込んだ開催計画が市町村から示されていますか。（平成30年4月末時点）（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※地域ケア個別会議並びに地域ケア推進会議いずれについても、その開催計画がデータ又は紙面で示されていれば、「1.はい」とする。	2	1	1	2	1	2	2	2
◆Q50 センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知していますか。（平成30年4月末時点）（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※センター職員・会議参加者・地域の関係機関のいずれにも、データ又は紙面で周知している場合、「1.はい」とする。	2→1	1	2→1	2→1	1	1	2→1	2→1
◆Q51 センターの主催の地域ケア会議において、個別事例について検討していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ	2→1	1	1	1	1	1	1	1
Q51-1 【Q51で「１．はい」の場合のみ】 個別事例について検討した地域ケア会議の開催回数は何回でしたか。 （数字記入） ※同じ日に個別事例を検討する地域ケア会議と、地域課題を検討する地域ケア会議を連続して開催した場合は、Q51-1とQ52-1でそれぞれ1回ずつ計上してください。 開催回数	23 回	49 回	42 回	25 回	3 回	11 回	41 回	3 回
Q51-2 【Q51で「１．はい」の場合のみ】 地域ケア会議で検討した個別ケースの実件数は何件ですか。 （実数）（数字記入） 年	23 件	43 件	42 件	25 件	3 件	11 件	30 件	3 件
◆Q52 センターの主催の地域ケア会議において、地域課題を検討していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ	2→1	1	1	1	1	1	1	1
Q52-1 【Q52で「１．はい」の場合のみ】 地域課題を検討した地域ケア会議の開催回数は、何回でしたか。 （数字記入）※Q51-1と同じ 開催回数	3 回	12 回	12 回	1 回	2 回	1 回	2 回	10 回

(2) 個別事例や地域課題の解決のために、地域ケア会議を活用していますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q53 センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じていますか。（１つ選択） 1．多職種と連携して、検討を行い、対応策を講じている 2．いいえ（1．以外） ※地域ケア会議として位置づけられているものが対象	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q54 センターが主催する地域ケア会議で、市町村から示された地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づく対応を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※市町村から方針が示されていない場合は、「2.いいえ」とする。	1	1	1	1	1	1	1	2→1
◆Q55 センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※議事録等をデータ又は紙面でまとめ、共有している場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	2→1	1	2
◆Q56 地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※会議においてモニタリングが必要とされた事例全件について、モニタリングを実施している場合、「1.はい」とする。	2→1	1	1	1	1	2→1	2→1	1

◆Q57 センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告していますか。（１つ選択） 1．は　2．いいえ ※地域ケア個別会議及び地域ケア推進会議のいずれについても、データ又は紙面でまとめたものを、共有している場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
２－５．介護予防ケアマネジメント・介護予防支援（平成29年度実績）								
（1）自立支援に向けた介護予防ケアマネジメント等を行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q58 自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関し、市町村から示された基本方針を、センター職員及び委託先の居宅介護支援事業所に周知していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※基本方針には、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、基本的な考え方、ケアマネジメントの類型、実施の手順、具体的なツール、多職種の視点の活用について、全て含まれていることが必要。それが市町村からデータまたは紙面で示されており、センター職員及び委託先の居宅介護支援事業所と共有している場合、「1.はい」とする。	2	1	1	1	1	1	2	1
◆Q59 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の、多様な地域の社会資源を位置づけたことがありますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※多様な地域の社会資源とは、地域における健康づくりや交流促進のためのサークル活動、老人クラブ活動、ボランティア活動等の介護保険サービス以外の地域における様々な社会資源のこと。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q60 利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※例えば、介護予防手帳の活用のほか、サービス担当者会議に本人・家族が出席し、専門職の助言を受けられる体制も、セルフマネジメントの推進となりうる。その手法が市町村から示され、活用した実績がある場合、「1.はい」とする。	2→1	1	1	1	1	2→1	1	1
（2）介護予防ケアマネジメント等の委託を適正に行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q61 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定について、公平性・中立性確保のための指針が市町村から示されていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※委託の有無に関わらず、市町村の作成した指針が、データ又は紙面でセンターに示されている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q62 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※委託実施していない場合は、市町村が作成した委託に関する指針が、データ又は紙面で示されていれば、「1.はい」とする。	1	1	1	1	1	1	1	1
Ⅲ．事業連携								
３－１．在宅医療・介護連携（平成29年度実績）								
（1）在宅医療・介護連携の推進に向けた取組を行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q63 医療関係者と合同の事例検討会に参加していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※医療関係者と合同の事例検討会が開催されていない場合は、「2.いいえ」とする。	1	1	1	1	1	2→1	2→1	1
◆Q64 医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加していますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ ※医療関係者と合同の講演会・勉強会等が開催されていない場合は、「2.いいえ」とする。 ※在宅医療・介護連携推進事業による実施かは問わない。	1	1	1	1	1	1	1	1
◆Q65 在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　2．いいえ（事業未実施を含む） ※地域支援事業における在宅医療・介護連携推進事業では、在宅医療と介護の連携についての相談窓口を設置することとされており、この相談窓口とセンターが連携を図っていることを評価する。	1	1	1	1	1	1	1	1

３－２．認知症高齢者支援（平成29年度実績）								
（1）認知症高齢者を支援するための取組を行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q66　認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っていますか。（１つ選択） 1．はい　　2．いいえ（事業未実施を含む） ※認知症初期集中支援事業の訪問対象者の情報（事例の経過や支援結果など）について、センターから認知症初期集中支援チーム員に情報提供した事例のほか、チーム員が直接得た情報についても、センターに情報提供され共有している場合、「1.はい」とする。	2	2	2	1	1	2	1	1

３－３．生活支援体制整備（平成29年度実績）								
（1）　生活支援コーディネーターや協議体と連携した取組を行っていますか。	菊かおる園高齢者総合相談センター	東部高齢者総合相談センター	中央高齢者総合相談センター	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	医師会高齢者総合相談センター	いけよんの郷高齢者総合相談センター	アトリエ村高齢者総合相談センター	西部高齢者総合相談センター
◆Q67　生活支援コーディネーター・協議体と、地域における高齢者のニーズや社会資源について協議を行っていますか。（１つ選択） 1．はい　　2．いいえ（事業未実施を含む） ※生活支援コーディネーター及び協議体のいずれとも協議を行っている場合、「1.はい」とする。	1	1	1	2	1	2→1	1	1